



図解!

自己推薦書を書く時のポイント

みらいさんの自己推薦書

▼自分のアピールポイントの宣言

「資質・性格」面を中心に「興味・関心」面を加える形で書きましょう。

▼「資質・性格」面に関するアピールポイント

前半はどうやってその資質を身に付けたのか、後半はそれを今までどのように活用してきたのかを書きます。

▼「興味・関心」面に関するアピールポイント

ここも「資質・性格」面と同様に、いかに身に付けたのか、どのように活用してきたのかを書きます。

▼アピールポイントを今後どのように活かしたいか

在学中と将来において、どのように活かしたいかを書きます。

▼まとめ

私は以下の2点から、自分を貴校へ推薦します。

1つは、コミュニケーション力があること、もう1つは美容に強い興味を持って取り組んでいることです。

まず、1つ目のコミュニケーション力は、両親が飲食店を経営しており、幼い頃から店でいろいろな方と関わってきたことから身に付きました。部活動の水泳部の大会では、他校との打ち合わせをスムーズに進めたり、大会の司会を滞りなく務めたりしてその力を活かしてきました。2つ目の美容への興味については、信頼できる美容師の方との出会いがきっかけとなり、雑誌やインターネットで調べたことを自ら試すなどしてきました。そして、周りの友人から髪について相談された時には、具体的なヘアケアの方法や似合うヘアスタイルを提案して喜ばれました。

私は今後、このコミュニケーション力と美容への興味を活かし、入学後は美容師を目指して友人や先生方と積極的にコミュニケーションをとり、美容の知識を深めていくつもりです。また、貴校ではメイクやネイルなど美容に関して幅広く学べるので、多くの知識を吸収したいと思っています。

そして、将来はお客様と丁寧にコミュニケーションをとって、要望に合った適切なヘアスタイルを提案していきたいと思います。また、ヘアケアや美容全般についてもアドバイスできる美容師を目指して頑張ります。

以上の2点において、私は自分を貴校に推薦します。

文末は常体（～だ、～である）、敬体（～です、～ます）のどちらでも構いません。混在しないようにどちらかに統一します。

「資質・性格」面

「興味・関心」面

この部分が具体的な「裏付け」となります。ここの長さを調整することで、制限字数内に収めるようにしましょう。字数が余るようであれば膨らませて書き、字数が不足するようであればより簡潔にまとめます。

志望校入学後にアピールポイントを活かしたいことについて、学業とそれ以外の両面から書きます。

将来どのように活躍したいかを書きます。

まとめは簡潔に。定型句で構いません。